

2020年度
8月号



石垣市立 明石小学校
あかし幼稚園だより



2020年 8月 18日
発行者：校長・園長 上原 麗子
石垣市字伊原間 249 番地
0980-89-2142 FAX 84-5275
E-mail:akaish-s@ishigaki.okinawa.jp

勇気づけの教育

1 学期 終業式 7月31日

終業式

1 学期終業式では、石垣市が掲げている勇気づけの教育から自己肯定感について以下の様にお話をしました。自己肯定感は今児童が苦手とする部分です。大人の関わり方一つで自己肯定感の高い明石っ子が育ちます

児童挨拶では五年生の心愛さんが友達に支えられて苦手だった早起きができるようになった・「ありがとう」と声にして伝え、幼稚園園歌は全員で合唱する等、小規模校ならではの『ほっこりした』素敵な終業式でした。

石垣市が掲ぐ こんな子 になって	① 不確定な部分があるが チャレンジする覚悟をもつ	石垣市が掲ぐ こんな子 になって	② 立ち向かえば 克服できる課題と捉え 努力する覚悟	石垣市が掲ぐ こんな子 になって	③目標達成に向かって 協力する心	ここみさん ありがとう
------------------------	------------------------------	------------------------	----------------------------------	------------------------	---------------------	----------------

まだ きまっていない わからないこともあるけど チャレンジしてみる つよいきもちをもつ子	じぶんが がんばれば なんとかなるもの だということが わかり がんばろう という つよいきもちになれる子	もくひょうに むかって みんなで いっしょに ちからを あわせよう とするところをもつ子
---	---	---

勇気 とは こんなん にくらく ちから 困難を克服する力 ～あと一歩 船へ進む力～	勇気 がある 人は じこ こうてい かん じか 自己肯定感が高い	じこ こうてい かん たか ひと 自己肯定感が 高い人 なにかに むかって みんなで ちからをあわせて がんばって せいこう させることが できる やらない りゆうをさがす できないりゆう をさがして にけてしまうから せいこう できない じこ こうてい かん ひく ひと 自己肯定感が 低い人
---	--	--

ふわふわことば

先日、幼稚園広報誌への原稿執筆の機会に恵まれ、下手な文章ながら本園への想いを語らせていただきました。素晴らしい環境、素晴らしい教師陣に恵まれてスクスクと育つ本園児達の姿についてですが・・・その中で子供達のふわふわ言葉について触れています。市内の幼稚園職員対象文章ですが裏面に印刷してあります。自慢の幼稚園です。一読して下されば幸いです。

【チクチク】
きらい いやだ
あっち行って・・・
【ふわふわ】
ありがとう
一緒に遊ば
じょうずだね・・・

お知らせ

【旧盆】
8月30日(日)は 登校日です
9月 2日(火)が お休みです
詳細はお知らせをご覧ください

【自転車クラブ】 県大会中止
全国大会中止が早々ときまり目標を県大会においていた自転車ですが、残念なことに県大会も中止となりました。部員を集め、校長と担当の新垣先生より中止の説明をしました。教職員もショックを隠せないところでしたが、「大会優勝だけが目標ではなく、長年、自転車クラブが築いてきた何ごとにも元気にチャレンジする姿はこれからも変えてはいけない」と伝え部員をハグして共に涙した校長室でした。でも 明石自転車クラブは負けない！！

短かった夏休み なが～い2学期 楽しむしかない！！

2学期始業式 8月17日(月)
例年なら、まだ夏休み真っ最中・・・
児童を代表して美杏さんが、2学期の決意を発表しました。
自転車の全国・県大会の中止 陸上の県大会延期 運動会縮小、修学旅行の延期・・・今年の行事はコロナの影響でことごとく予定変更を余儀なくされています。学校も変更に伴う見直しで疲れを隠せないところですが・・・
そんな中、美杏さんは、いつも笑顔で下級生の面倒をみてくれています。筆者は始業式での彼女の決意表明に目頭を熱くしていました。
「今年のこの大変な時期を乗り越え、いつか振り返った時、きっとどんな困難にも負けずに笑顔で立ち向かえる強い人になれる」と伝えるのがやっとでした。
短かった夏休み 長い2学期に プーブー言ってる場合じゃない！！ 今できることに全力で取り組む力を試されているのです・・・ 不便や不自由の中で楽しむしかない！！



8月 予定 (斜体は幼稚園)	
1	土
2	日
3	月
4	火
5	水
6	木
7	金
8	土
9	日
10	月
11	火
12	水
13	木
14	金
15	土
16	日
17	月
18	火
19	水
20	木
21	金
22	土
23	日
24	月
25	火
26	水
27	木
28	金
29	土
30	日
31	月
9/1	火
9/2	水

生活目標 ◎身の回りをきれいにしましょう
裏面もご覧下さい



仲間がいれば 可能性は無限大

石垣市立あかし幼稚園 園長 上原 麗子

市街地から北へバスで約 70 分、自家用車で 50 分の所に本園がある。東西に太平洋、東シナ海を眺めながら観光地ドライブ気分で市街地からの出勤路を楽しんでいる。

園区は、昭和 30 年 4 月、琉球政府の計画移民（沖縄本島 13 市町村から移住）でできた明石集落と既成集落の伊原間からなっており、地域の人々は、素朴で人情味あふれ、何事にも協力的で連帯感も強く、幼児教育に対する関心も高く、学校行事や環境整備にも P T A を先頭に地域ぐるみの協力が得られている。



1979 年に園児 13 名でスタートした本園は、今年度、年長 5 名、年中 4 名の計 9 名が元気に活動している。石垣市がリードして作成されたという丁寧なアプローチカリキュラムを読み込むたびに、本園活動の 1 つ 1 つが「幼児期の終わりまでに育てほしい 10 の姿」が強く意識されていることに気づかされる毎日である。

園庭の木を眺めて「リュウキュウアサギマダラの幼虫がさなぎになりましたよ」と園長に笑顔で伝える園児、仲間はずれにする言動には、すかさず近くの園児が「それってチクチク言葉じゃない？一緒に遊ぼう。」等々・・・自然との関わりの中で生命尊重、道徳性を意識した言葉による伝え合いが日常茶飯事・・・そしていつも何かしら事を起こすとき、本園の教諭は話し合いを重んじてくれる。若い園児達だが、しっかりと自分の考えを声にして共に考える。

私の教育信条でもある『仲間がいれば可能性は無限大』という言葉が脳裏に浮かぶ。様々な活動の中に、仲間と話し合い・助け合うことの大切さを大事にする本園活動を根底にみることでできた。初めての幼稚園園長だが、小学校教諭としても学ぶべき事の多い幼児教育との出会いであった。

7 年前、明石小学校に教頭として勤めていたことがある。先輩を敬い、後輩を想う元気な明石っ子に、もう一度会いたくて校長としての再赴任であったが、園長を拝命し、教頭時代には気づけなかった幼児教育の奥深さに興味が尽きないという、カッコつけすぎ・・・

本園教諭の周到な計画の中で育まれている園児のくったくの笑顔に会いたくて、今日も園庭に足を運ぶのである。

コロナ禍の令和 2 年度は、異例づくしで新米園長は、めまぐるしく変化する状況に四苦八苦するのみであるが、砂川・川平両教諭に支えられ、なんとか業務をこなしている状態である。

あかし幼稚園教諭・明石小学校教職員という仲間にも恵まれ、無限の可能性にむけて挑戦していく日々を楽しんでいけたらと願う。